

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
1 実践1 【いのちの教育】	ゲストティーチャーを招いて「いのちの教育」の学習を行った。1・2年生では「自分や他者を大切に思う気持ち・LGBTQ」、3年生では「性感染症の予防と性情報」をテーマに、命の大切さについて学習した。
	成果 事後のアンケートから、「自分の命は受け継がれてきた大切なものであり、その命を未来へと繋げていく役割もあることに気付くことができた。」という内容の意見が多くみられた。これからも、自他の心と身体を大切にしていこうとする気持ちを育てることができた。
	課題 内容が広範囲なため、1度の学習では理解を深めることが難しく、段階的に継続して行う必要がある。授業をする側も受ける側も言葉の選び方や表現の仕方で壁を感じていた。正しい知識を身に付けるためにも、外部講師の授業を計画的に取り入れながら、命の大切さについて考えられるようにしていく必要がある。
2 実践2 【いじめ撲滅フォーラム】	生徒会の規格・運営による「いじめ撲滅フォーラム」を実施した。実際にあったいじめの事例をビデオで紹介し、「どうすればいじめが起こることはなかったのか」「いじめを解決するためにはどうすればよいか」についてクラスで話し合いをした。
	課題 生徒一人一人がいじめ問題について深く考える貴重な機会となった。オンラインで全クラスを繋ぎ、各クラスで話し合ったことを共有し、熱心に意見を交わす姿が見られた。いじめについて理解したり、いじめをなくすために『自分ができること』について考えを深めたりすることができた。
	課題 いじめ問題について理解はしていても、実際の生活の中で生かすことが難しい様子が見られる。心ない言葉で友達とトラブルになってしまったり、思いやりのない行動で相手を傷つけてしまったりすることがある。一人一人が「いじめ」をより自分事として考えられるようにしていく必要がある。そのために、授業だけでなく教育活動全体を通して、人権について生徒が身近に考えられる環境を整えていく。